

# どうする？ 地方の水道

地方の水道を持続可能にするための  
富良野高校 × 道総研 × 北大の取り組み  
報告展示・イベント

2019年3月24日(日)

場所 フラノマルシェ2 TAMARIBA

開場 12:00 ~ 15:00 (展示)

13:00 からステージでメンバーによるトークを行います。

トーク① 13:00 ~ 13:15 「北海道の地域自律管理型水道の実態」

北海道立総合研究機構 主査 牛島 健  
(総合地球環境学研究所 共同研究員)

トーク② 13:15 ~ 13:30 「おいしい水をもとめて」

富良野高校科学部の生徒たち

トーク③ 13:30 ~ 14:00 「地方の水道を持続可能にするために」

富良野高校科学部の生徒たち

富良野市建設水道部長 吉田育夫

北海道大学大学院工学研究院 助教 伊藤竜生  
(総合地球環境学研究所 共同研究員)

北海道立総合研究機構 主査 牛島 健  
(総合地球環境学研究所 共同研究員)

参加無料・事前申し込み不要

人口減少が続く中、地方の水道をどうやって存続していくかということが、  
大きな課題となっています。

富良野高校 × 道総研 × 北大がチームを組み、富良野市の協力のもと、

市内に多数ある地元管理型の小さな水道を支える取り組みに挑戦しています。

地方の水道を持続可能にしていくために、考え、実践した内容について報告します。

主催



共催



後援



協力

